

# 中学校教諭一種免許状「国語」 高等学校教諭一種免許状「国語」

## 教職課程科目 法定指定科目と本学開設科目との対応表

### 資格要件科目

卒業要件欄	○：卒業要件に含まれる
	×：卒業要件に含まれない
単位 / 履修区分	必修・選択必修・選択は資格に対するの区分である

## 教育の基礎的理解に関する科目等対応表

施行規則に定める科目区分等	本学設置 授業科目名	単位 / 履修区分			授業形態	配当年次				卒業要件	教職課程に関する履修条件※	備考			
		必修	選択必修	選択		1年	2年	3年	4年						
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原論	2			講義	○				×	2年次末までに修得しなければ教職課程継続不可。			
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校への対応を含む。）	教師論	2			講義	○				×				
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育社会学	2						○	○	×				
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2					○			×				
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育論	2					○			×				
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2					○			×				
生徒指導、総合的な学習（探究）の時間等の指導法及び教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と方法	中2		高2	講義		○			×	3年次末までに修得すること。			
	総合的な学習の時間の指導法(中学)	特別活動・総合的な学習の指導法	2			講義		○			×				
	総合的な探究の時間の指導法(高校)														
	特別活動の指導法														
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	教育の方法と技術及び情報通信技術の活用	2				講義		○	○	○			×	情報科目の「情報処理演習Ⅰ」「情報処理演習Ⅱ」を修得後に履修すること。
	生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論	2			講義		○			×				
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法														
教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	学校カウンセリング	2				講義		○			×	3年次末までに修得すること。			
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習（中学）		5		実習				○	×		事前事後指導1単位を含む。		
	教育実習	教育実習（高校）		3		実習				○	×				
	教職実践演習	教職実践演習（中・高）	2			演習				○	×				

- 上記表の「3年次末までに修得すること」となっている科目、および「大学が独自に設定する科目」の「人権教育」を3年次末までに修得できなかった場合は、4年次で教育実習に行くことが出来ない。
  - 教育実習が修得できなかった場合は、「教職実践演習（中・高）」を履修することが出来ない。
- （教職課程継続条件）  
2年次末の通算 GPA が 2.5 以上であること。3年次以降は 2.5 を維持できなければ継続を不可とする。

※転入生、編入生の教職課程に関する履修条件については、この限りではない。

## 大学が独自に設定する科目対応表

施行規則に定める科目区分等	本学設置 授業科目名	単位 / 履修区分			授業形態	配当年次				卒業要件	教職課程に関する履修条件	備考	
		必修	選択必修	選択		1年	2年	3年	4年				
大学が独自に設定する科目	人権教育	2			講義		○				×	3年次末までに修得すること。	

教科及び教科の指導法に関する科目対応表

中学校教諭一種免許状はこの表の中から 34 単位以上、  
高等学校教諭一種免許状はこの表の中から 32 単位以上修得すること。

施行規則に定める科目区分等		各科目に含めることが必要な事項	本学設置 授業科目名	単位 / 履修区分			授業形態	配当年次				卒業要件	教職課程に関する履修条件 ※	備考
科目区分				必修	選択必修	選択		1年	2年	3年	4年			
教科及び教科の指導法に関する科目	国語学（音声言語及び文章表現に関するものを含む。）	日本語学入門	2			講義	○				○	2年次末までに修得しなければ教職課程継続不可。	選択必修科目はⅠ・Ⅱセットで4単位以上修得すること。	
		現代の日本語	2			講義	○				○			
		日本語演習Ⅰ	2			演習		○			○			
		日本語演習Ⅱ	2			演習		○			○			
		日本語演習Ⅲ		2		演習			○		○			
	国文学（国文学史を含む。）	日本文学演習（古典）Ⅰ		2		演習		○			○			2年次末までに修得しなければ教職課程継続不可。
		日本文学演習（古典）Ⅱ		2		演習		○			○			
		日本文学演習（近現代）Ⅰ		2		演習		○			○			
		日本文学演習（近現代）Ⅱ		2		演習		○			○			
		日本文学入門	2			講義	○				○			
		日本文学の歴史（古典）	2			講義	○				○			
		日本文学の歴史（近代）	2			講義	○				○			
		作品を読む（古典）	2			演習	○				○			
	作品を読む（近現代）	2			演習	○				○				
	近現代の小説			2	講義		○			○				
	漢文学	漢文を読む	2			講義	○				○	2年次末までに修得しなければ教職課程継続不可。		
		中国文学の歴史	2			講義		○			○			
	書道（書写を中心とする。）	書写研究	中2			講義	○				○			3年次末までに修得すること。
		書道の基礎（国免）	中2			演習		○			○			
	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	国語科教育法Ⅰ	2			講義			○		○			
国語科教育法Ⅱ		2			講義			○		○				
国語科教育法Ⅲ		中2			講義				○	○				
国語科教育法Ⅳ		中2			講義				○	○				

※転入生、編入生の教職課程に関する履修条件については、この限りではない。

教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 関係科目対応表

免許法施行規則に定める科目区分	本学設置 授業科目名	単位 / 履修区分			授業形態	配当年次				卒業要件	備考
		必修	選択必修	選択		1年	2年	3年	4年		
日本国憲法	日本国憲法	2			講義	○	○	○	○	○	
体育	健康とスポーツ（実技）	1			実技	○				○	
	健康とスポーツ（理論）	2			講義	○				○	
外国語コミュニケーション	英語会話Ⅰ	1			演習	○				○	
	英語会話Ⅱ	1			演習	○				○	
情報機器の操作	情報処理演習Ⅰ	1			演習	○				○	
	情報処理演習Ⅱ	1			演習	○				○	

- 学生生活
- 国際交流センター
- 宗教部
- 就職部
- 教育・研究支援センター
- 図書館
- メディアセンター
- 3つの教育方針
- 履修の手引き
- 共通科目
- 国際英語学科 専門科目
- 日本文化学科 専門科目
- 情報メディア学科 専門科目
- こども教育学科 専門科目
- 心理学科 専門科目
- 食文化学科 専門科目
- 管理栄養学科 専門科目
- 看護学科 専門科目
- 口腔保健学科 専門科目
- 取得可能資格一覧
- 教職課程
- 司書教諭 司書課程
- その他資格
- 規則・規程
- キャンパスマップ